

定例工学研究科委員会議事録（案）

日 時 平成28年4月13日（水） 13時26分 ～ 14時40分
場 所 中央棟 大会議室
出席者 滝澤研究科長 ほかに157名
欠席者 堀切川、羽根、岡部、大津、伊藤、藤掛、工藤、正田、安斎、粉川、五十嵐、
中田、小池（淳）、木村、梅村、厨川、青木（大）、牧野、加藤、吉川、中沢、
末松、石黒、村岡、長、佐藤（茂）、庭野、京谷（隆）、村松、中川、横山（千）、
佐藤（俊）、百生、柴田、高田、寺田、横山（弘）、大井、島津、陳（明）、阿尻、
水上、池田（正）の各教授
外国出張等 永井（康）、千葉、丸田、寒川、大林、高木の各教授

1. 新任教職員紹介

議長から、新任教職員の紹介があり、当該職員から挨拶があった。なお、議長から、東北大学新任教員研修が本日開催されていることから、教員の紹介は次回教授会で行うことの説明があった。

2. 前回記録確認

議長から、平成28年3月9日（水）開催の定例工学研究科委員会議事録案について諮り、原案どおり承認した。

3. 人事異動

議長から、配付資料に基づき報告があった。

4. 報告事項

(1) 学科目名の変更について

議長から、学科目名の変更について報告する旨発言があった後、澤田機械知能・航空工学科長から配付資料により報告があった。

(2) 研究分野の名称変更について

議長から、研究分野の名称変更について報告する旨発言があった後、澤田主任専攻長及び杉本主任専攻長からそれぞれ配付資料に基づき報告があった。

(3) 学修レベル認定制度の進捗と期待される効果について

議長から、学修レベル認定制度の進捗と期待される効果について報告する旨発言があった後、安藤工学教育院副院長から配付資料及びスライドに基づき報告があった。

(4) 「国立大学法人東北大学と国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構との間の連携大学院に関する取決め」の一部変更について

議長から、「国立大学法人東北大学と国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構との間の連携大学院に関する取決め」の一部変更について報告する旨発言があった後、澤田主任専攻長から配付資料に基づき報告があった。

(5) 平成28年度入試の総括について

議長から、平成28年度入試の総括について報告する旨発言があった後、湯上副研究科長から配付資料及びスライドにより報告があった。なお、各学科において分析等に必要の際は、資料を提供するので申し出ていただきたい旨、付言があった。

5. その他

(1) 工学研究科・工学部改革の推進課題とその対応策について

議長から、工学研究科・工学部改革の推進課題とその対応策について、配付資料に基づき、まだ完了していない課題については、引続き委員会等で議論いただきたい旨の説明があった。

(2) 東北大学・カタールサイエンスキャンパスホールおよびホワイエの使用に関する申し合わせについて

議長から、東北大学・カタールサイエンスキャンパスホールおよびホワイエの使用に関する申し合わせについて、配付資料に基づき報告する旨発言があった後、湯上副研究科長から配付資料により報告があった。

(3) 工学部青葉山体育館関係規則の一部改正について

議長から、工学部青葉山体育館関係規則の一部改正について説明する旨発言があった後、湯上学生生活委員長から配付資料に基づき説明があった。

(4) 工学研究科学生支援室チューター制度について

議長から、工学研究科学生支援室チューター制度について説明する旨発言があった後、植松学生相談委員長から配付資料に基づき説明及び適切な学生の推薦依頼があった。

(5) 外国人留学生非正規新入学生への付帯学総加入推奨について

議長から、外国人留学生非正規新入学生への付帯学総加入推奨について説明する旨発言があった後、湯上副研究科長から配付資料に基づき説明と併せ、該当者への加入の声掛けについて、依頼があった。

(6) 平成28年度学生支援室・カウンセリングルームについて

議長から、平成28年度学生支援室・カウンセリングルームについて説明する旨発言があった後、植松学生相談委員長から配付資料に基づき、①対象は工学部・工学研究科に加え、情報科学研究科、環境科学研究科及び医工学研究科に所属する学生であること、②自分が所属する系とは異なる系の相談員への相談も可能であることについての説明があった。

(7) 平成27年度会計実地検査に係る講評について

議長から、平成27年度会計実地検査に係る講評について説明する旨発言があった後、齋藤経理課長から配付資料に基づき報告があり、併せて追加の調査依頼があった際の協力依頼があった。

(8) 「Newsletter No.4」 について

議長から、「Newsletter No.4」 について配付資料に基づき説明があった。

(9) その他

・長坂副研究科長から、大学ランキングアンケートについて、配付資料に基づき説明があった。

以上